年度実績

	事業コード	事業名	音	『名	健康福祉部(子ども総合センター)
	03159-1	ファミリーサポートセンター事業	IМП	≧名	子ども家庭室
基於	基本施策の大	綱 05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計	一般会計
4 A	* ++ **	02:子育て支援	務	款	民生費
事位項		03:仕事と子育てが両立できる社会づくり	科	項	児童福祉費
A 3	戦略プロジェク		Ш	目	児童福祉総務費

②目的·概要

対象 おおむね生後6箇月から小学校を卒業するまでの児童

年度計画

育児に関する相互援助活動を支援することにより、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童及びその家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。

					24 年度	25 年度	26 年度
		名称	委託料	計画値			
	1	補足		実績値	3,234	3,591	3,694
。 活	i		単位	千円	千円	千円	
③ 指 標	I	名称		計画値			
捶	2	補足	実績値				
尓			単位				
成		名称	ファミリーサポートセンター活動件数	計画値			
果		補足	実績値	743		819	
*			単位	件	件	件	

			十八八日	-				十及入限	
						活動件数	819件		
						依頼会員数	242人		
						援助会員数	54人		
						両方会員数	12人		
(4)									
車									
④事業の計									
業									
\mathcal{O}									
= L									
- I									
画			計画額	予算額	決算額	. 総人件費	,	(1) 370	
	3	 主	計画額	予算額 3 694	決算額 3 694	人 総人件費			
画	7	事業費	計画額	3,694	3,694	一般耶	战員人件費	2 370	平均給与額×③
画	140	事業費 国庫支出金	計画額			一般和		② 370 ③ 0.05	平均給与額×③
画	7	国庫支出金	計画額	3,694 1,231	3,694 1,231	一般單	战員人件費 要人員	② 370 ③ 0.05	平均給与額×③
画・実績		国庫支出金 県支出金	計画額	3,694	3,694 1,231 1,231	一般單 件 費 臨時耶	競員人件費 要人員 競員人件費	② 370 ③ 0.05 ④	平均給与額×③
画・実績		国庫支出金	計画額	3,694 1,231	3,694 1,231 1,231	一般單	競員人件費 要人員 競員人件費	② 370 ③ 0.05	平均給与額×③
画・実績		国庫支出金 県支出金 地方債	計画額	3,694 1,231	3,694 1,231 1,231	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績		国庫支出金 県支出金 地方債 その他	計画額	3,694 1,231 1,231	3,694 1,231 1,231	一般單 件 費 臨時耶	競員人件費 要人員 競員人件費 額	② 370 ③ 0.05 ④	平均給与額×③
画・実績	事業費	国庫支出金 県支出金 地方債	計画額	3,694 1,231	3,694 1,231 1,231	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績	事業貴	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	計画額	3,694 1,231 1,231	3,694 1,231 1,231	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績	事業貴	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事 翌年度への繰越額	計画額	3,694 1,231 1,231	3,694 1,231 1,231	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績	事業貴 [千寸	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事 翌年度への繰越額 前年度からの繰越額	計画額	3,694 1,231 1,231	3,694 1,231 1,231	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績	事業貴 [千寸	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事 翌年度への繰越額 前年度からの繰越額	計画額	3,694 1,231 1,231 1,232	3,694 1,231 1,231 1,232	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績	事業貴二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 再 翌年度への繰越額 前年度からの繰越額	計画額	3,694 1,231 1,231 1,232	3,694 1,231 1,231 1,232	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③
画・実績	事業貴二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事 翌年度への繰越額 前年度からの繰越額	計画額	3,694 1,231 1,231 1,232	3,694 1,231 1,231 1,232	人 件 費 電時耶 受益者負担	競員人件費 要人員 競員人件費 額	2 370 3 0.05 4 5	平均給与額×③

【事業の成果】

行政では直接支援できない送迎等の細やかな子育て支援サービスを実施することにより、数多くの子育て家庭の仕事と子育ての両立を支援することができた。また、平成26年度から実施している緊急サポート事業については、平成26年度の実績として、病児病後児の預かり等15件の利用があった。

総合判定

A

順調に進んだ

【反省点·課題】

の評価

平成26年度から緊急サポート事業を実施し、平成25年度は6件、平成26年度は15件の利用があったところであるが、引き続き周知を図っていく必要がある。

【改善の方向性】

緊急サポート事業について、引き続き広報等で広く周知する。

事業目的の妥当性: 適切 有効性:適切 最終評価確認者:子ども家庭室長 青木 正彦